



## 2024年9月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年11月13日

上場会社名 日本調理機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2961 URL <https://www.nitcho.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齋藤 有史  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 猪野田 光裕 (TEL) 03-3738-8259  
 定時株主総会開催予定日 2024年12月20日 配当支払開始予定日 2024年12月23日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年12月23日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年9月期の業績 (2023年10月1日～2024年9月30日)

## (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	18,443	4.5	1,058	95.6	1,069	89.8	700	110.7
2023年9月期	17,642	14.1	541	57.7	563	65.2	332	61.3

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	629.27	—	10.3	7.5	5.7
2023年9月期	292.61	—	5.2	4.2	3.1

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	14,579	7,036	48.3	6,342.07
2023年9月期	13,984	6,523	46.6	5,744.63

(参考) 自己資本 2024年9月期 7,036百万円 2023年9月期 6,523百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	429	△136	△237	4,577
2023年9月期	1,951	△260	△241	4,522

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年9月期	—	0.00	—	100.00	100.00	113	34.2	1.8
2024年9月期	—	0.00	—	160.00	160.00	177	25.4	2.6
2025年9月期(予想)	—	0.00	—	100.00	100.00		37.1	

## 3. 2025年9月期の業績予想 (2024年10月1日～2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	△7.8	480	△54.7	490	△54.2	300	△57.2	269.60

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年9月期	1,135,572 株	2023年9月期	1,135,572 株
② 期末自己株式数	2024年9月期	26,056 株	2023年9月期	52 株
③ 期中平均株式数	2024年9月期	1,112,756 株	2023年9月期	1,135,527 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	1
(1) 当期の経営成績の概況 .....	1
(2) 当期の財政状態の概況 .....	1
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	1
(4) 今後の見通し .....	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	2
3. 財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 貸借対照表 .....	3
(2) 損益計算書 .....	7
製造原価明細書 .....	9
(3) 株主資本等変動計算書 .....	10
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(持分法損益等) .....	13
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要等を背景に、緩やかな回復傾向が続く一方、物価高騰や人手不足による景気減速が懸念される先行き不透明な状況が続いてまいりました。また、世界経済においても、ウクライナ及び中東における紛争の長期化等による原材料価格やエネルギー価格の高騰、中国経済の先行き懸念等、依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、当社におきましては、学校給食以外の集団給食分野に向けた営業活動や資材価格高騰への対応、厨房設備の省人化・省力化に対応した製品開発に向けた研究開発活動の促進等を前期より引き続き進めてまいりました。その結果、大型ホテルや食品工場といった学校給食以外の集団給食分野における受注が増加したことにより、売上高は期初の予想を上回ることとなりました。また、利益面においては、資材価格高騰への対応が進み、利益率が期初の想定値より改善されたことにより、営業利益、経常利益、当期純利益においてそれぞれ期初の予想を大きく上回ることとなりました。

これらの結果、当事業年度の売上高は184億43百万円（前期比4.5%増）となりました。利益については、売上総利益は53億72百万円（前期比15.9%増）、営業利益は10億58百万円（前期比95.6%増）、経常利益は10億69百万円（前期比89.8%増）、税引前当期純利益は10億69百万円（前期比97.8%増）、当期純利益は7億円（前期比110.7%増）となりました。

なお、当社の事業セグメントは業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理のみの単一のセグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

当事業年度の資産合計は、前事業年度末に比べ5億94百万円増加し、145億79百万円となりました。これは主に、商品及び製品が2億68百万円、受取手形及び売掛金並びに電子記録債権が2億65百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ81百万円増加し、75億42百万円となりました。これは主に、未払法人税等が1億30百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ5億13百万円増加し、70億36百万円となりました。これは主に、利益剰余金が5億86百万円増加したことなどによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物の期末残高は、前年同期に比べ55百万円（1.2%）増加し、45億77百万円となりました。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ15億22百万円減少し、4億29百万円の収入（前年同期は19億51百万円の収入）となりました。主な要因は、税引前当期純利益10億69百万円があった一方で、棚卸資産の増加額2億93百万円、売上債権の増加額2億67百万円及び仕入債務の減少額1億50百万円があったことによるものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ1億24百万円増加し、1億36百万円の支出（前年同期は2億60百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出1億36百万円等によるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ3百万円増加し、2億37百万円の支出（前年同期は2億41百万円の支出）となりました。主な要因は、配当金の支払額1億13百万円等によるものであります。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内経済においては景気回復傾向の一方で物価高や人手不足による景気減速懸念が混在しており、世界経済においてはウクライナ及び中東における紛争の長期化、米大統領選挙の影響等による先行き不透明感がそれぞれ続くことが予想されます。

このような経営環境下において、当社は業務用総合厨房メーカーとして、製品の製造販売のみならず、常にお客様の目線に立ち、設備・機械等のハード面からソフト面を考慮した厨房施設の企画、開発、設計から施工、アフターサービスに関する事業を行っており、厨房施設や厨房機器に関する様々なノウハウを蓄積し続けております。また、SDGsや労働人口の減少へ対応すべく、省エネ・省人・省力化効果のある製品を開発し展示会等において発表いたしました。今後も、このような競争優位を活かし、進化し多様化する顧客ニーズに応えとともに環境に配慮した製品作りを推進いたします。

なお、次期の業績見通しとしましては、主要案件等の営業状況をふまえ売上高17,000百万円（前期比7.8%減）、営業利益480百万円（前期比54.7%減）、経常利益490百万円（前期比54.2%減）を計画しております。

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合がございます。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。なお、今後のIFRS（国際財務報告基準）の適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当事業年度 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,522,743	4,577,934
受取手形	810,905	406,825
電子記録債権	151,753	331,306
売掛金	3,171,871	3,662,116
商品及び製品	755,121	1,023,239
仕掛品	789,114	810,892
原材料及び貯蔵品	416,363	420,208
前渡金	1,375	—
前払費用	26,669	36,664
その他	3,915	4,516
流動資産合計	10,649,835	11,273,704
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,828,544	4,056,958
減価償却累計額	△2,720,424	△2,799,508
建物(純額)	1,108,119	1,257,449
構築物	296,591	321,286
減価償却累計額	△288,140	△292,469
構築物(純額)	8,451	28,817
機械及び装置	449,959	469,399
減価償却累計額	△321,050	△349,392
機械及び装置(純額)	128,909	120,007
車両運搬具	2,699	2,699
減価償却累計額	△2,698	△2,698
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	281,217	302,173
減価償却累計額	△268,511	△280,285
工具、器具及び備品(純額)	12,705	21,888
土地	1,012,183	1,012,183
リース資産	363,524	359,924
減価償却累計額	△198,369	△227,404
リース資産(純額)	165,154	132,520
建設仮勘定	182,900	—
有形固定資産合計	2,618,425	2,572,865
無形固定資産		
借地権	13,485	13,485
ソフトウェア	4,261	2,135
その他	2,543	2,423
無形固定資産合計	20,291	18,045

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当事業年度 (2024年9月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	61,942	70,155
関係会社株式	9,800	9,800
出資金	2,000	2,000
長期貸付金	38,436	36,356
関係会社長期貸付金	31,655	28,214
破産更生債権等	89,320	90,690
繰延税金資産	491,955	507,280
その他	60,105	60,816
貸倒引当金	△89,320	△90,690
投資その他の資産合計	695,895	714,624
固定資産合計	3,334,611	3,305,535
資産合計	13,984,447	14,579,240

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当事業年度 (2024年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	752,871	450,696
電子記録債務	2,972,739	2,915,066
買掛金	998,182	1,207,278
短期借入金	230,000	230,000
リース債務	35,881	34,985
未払金	73,973	43,522
未払費用	337,766	400,590
未払法人税等	179,262	309,651
未払消費税等	119,749	107,790
契約負債	78,465	183,164
預り金	11,114	11,607
賞与引当金	410,000	480,000
製品保証引当金	24,031	12,359
流動負債合計	6,224,038	6,386,713
固定負債		
リース債務	145,772	110,786
退職給付引当金	949,930	953,559
役員退職慰労引当金	111,480	—
資産除去債務	17,031	17,031
長期未払金	12,050	73,520
その他	1,000	1,000
固定負債合計	1,237,264	1,155,897
負債合計	7,461,302	7,542,610

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年9月30日)	当事業年度 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	799,549	799,549
資本剰余金		
資本準備金	270,189	270,189
資本剰余金合計	270,189	270,189
利益剰余金		
利益準備金	149,400	149,400
その他利益剰余金		
別途積立金	2,680,000	2,680,000
固定資産圧縮積立金	6,447	6,156
繰越利益剰余金	2,614,477	3,200,946
利益剰余金合計	5,450,324	6,036,503
自己株式	△193	△76,088
株主資本合計	6,519,870	7,030,154
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,274	6,474
評価・換算差額等合計	3,274	6,474
純資産合計	6,523,144	7,036,629
負債純資産合計	13,984,447	14,579,240

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
<b>売上高</b>		
製品売上高	4,812,614	5,041,305
商品売上高	12,829,489	13,402,509
売上高合計	17,642,103	18,443,815
<b>売上原価</b>		
製品売上原価		
製品期首棚卸高	412,106	342,128
当期製品製造原価	3,098,265	3,195,926
製品保証引当金繰入額	11,748	△7,416
合計	3,522,120	3,530,639
製品他勘定振替高	6,032	6,230
製品期末棚卸高	342,128	482,137
製品売上原価	3,173,959	3,042,271
商品売上原価		
商品期首棚卸高	336,431	412,992
当期商品仕入高	9,008,225	9,172,788
合計	9,344,656	9,585,781
商品期末棚卸高	412,992	541,101
商品売上原価	8,931,663	9,044,680
搬入据付費等	899,456	984,815
売上原価合計	13,005,080	13,071,767
売上総利益	4,637,023	5,372,048
<b>販売費及び一般管理費</b>		
給料及び手当	1,562,144	1,580,627
賞与引当金繰入額	286,673	281,024
退職給付費用	88,322	84,945
減価償却費	68,824	76,935
貸倒引当金繰入額	△240	1,369
役員退職慰労引当金繰入額	17,510	3,840
その他	2,072,378	2,284,366
販売費及び一般管理費合計	4,095,613	4,313,109
営業利益	541,409	1,058,939

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業外収益</b>		
受取利息	756	747
受取配当金	8,112	253
受取家賃	6,164	6,313
その他	9,570	6,084
営業外収益合計	24,604	13,397
<b>営業外費用</b>		
支払利息	747	786
支払手数料	999	998
株式報酬費用消滅損	—	580
その他	912	673
営業外費用合計	2,659	3,038
<b>経常利益</b>	<b>563,354</b>	<b>1,069,298</b>
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	100	—
特別利益合計	100	—
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	22,953	26
特別損失合計	22,953	26
税引前当期純利益	540,501	1,069,271
法人税、住民税及び事業税	221,732	385,775
法人税等調整額	△13,500	△16,737
法人税等合計	208,231	369,037
当期純利益	332,269	700,233

## 製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)		当事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 材料費	※1	1,547,655	47.9	1,569,087	48.6
II 労務費		1,071,523	33.2	1,070,625	33.2
III 経費		608,899	18.9	587,885	18.2
当期総製造費用		3,228,078	100.0	3,227,598	100.0
期首仕掛品棚卸高		692,142		789,114	
合計		3,920,221		4,016,713	
期末仕掛品棚卸高		789,114		810,892	
他勘定振替高	※2	32,841		9,893	
当期製品製造原価		3,098,265		3,195,926	

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
外注加工費	336,930	316,242
減価償却費	83,142	82,605
消耗品費	41,646	43,856

※2 他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
試験研究費	29,091	8,171
その他	3,749	1,722
計	32,841	9,893

(原価計算の方法)

当社の原価計算は実際総合原価計算であり、原価差額は期末に製品、仕掛品、売上原価等に配賦しております。

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	799,549	270,189	270,189
当期変動額			
剰余金の配当			
当期純利益			
自己株式の取得			
固定資産圧縮積立金の取崩			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	-	-	-
当期末残高	799,549	270,189	270,189

	株主資本				
	利益剰余金				利益剰余金合計
	利益準備金	その他利益剰余金			
別途積立金		固定資産圧縮積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	149,400	2,680,000	6,750	2,418,169	5,254,320
当期変動額					
剰余金の配当				△136,265	△136,265
当期純利益				332,269	332,269
自己株式の取得					
固定資産圧縮積立金の取崩			△303	303	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	△303	196,308	196,004
当期末残高	149,400	2,680,000	6,447	2,614,477	5,450,324

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△131	6,323,927	3,479	3,479	6,327,406
当期変動額					
剰余金の配当		△136,265			△136,265
当期純利益		332,269			332,269
自己株式の取得	△62	△62			△62
固定資産圧縮積立金の取崩		-			-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△204	△204	△204
当期変動額合計	△62	195,942	△204	△204	195,737
当期末残高	△193	6,519,870	3,274	3,274	6,523,144

当事業年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	799,549	270,189	—	270,189
当期変動額				
剰余金の配当				
当期純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			△503	△503
自己株式処分差損の振替			503	503
固定資産圧縮積立金の取崩				
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	—	—
当期末残高	799,549	270,189	—	270,189

	株主資本				
	利益剰余金				
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計
別途積立金		固定資産 圧縮積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	149,400	2,680,000	6,447	2,614,477	5,450,324
当期変動額					
剰余金の配当				△113,552	△113,552
当期純利益				700,233	700,233
自己株式の取得					
自己株式の処分					
自己株式処分差損の振替				△503	△503
固定資産圧縮積立金の取崩			△290	290	—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△290	586,468	586,178
当期末残高	149,400	2,680,000	6,156	3,200,946	6,036,503

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△193	6,519,870	3,274	3,274	6,523,144
当期変動額					
剰余金の配当		△113,552			△113,552
当期純利益		700,233			700,233
自己株式の取得	△88,542	△88,542			△88,542
自己株式の処分	12,647	12,144			12,144
自己株式処分差損の振替		—			—
固定資産圧縮積立金の取崩		—			—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			3,200	3,200	3,200
当期変動額合計	△75,894	510,284	3,200	3,200	513,484
当期末残高	△76,088	7,030,154	6,474	6,474	7,036,629

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	540,501	1,069,271
減価償却費	152,320	159,894
無形固定資産償却費	3,611	2,245
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△240	1,369
賞与引当金の増減額 (△は減少)	30,000	70,000
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	4,227	△11,672
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△24,103	3,628
役員退職給付引当金の増減額 (△は減少)	13,810	△111,480
受取利息及び受取配当金	△8,868	△1,000
支払利息	747	786
有形固定資産除却損	22,953	26
有形固定資産売却損益 (△は益)	△100	—
売上債権の増減額 (△は増加)	441,300	△267,088
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△193,222	△293,151
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	12,713	2,921
仕入債務の増減額 (△は減少)	727,849	△150,751
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	232,624	148,110
その他	12,050	61,470
小計	1,968,174	684,580
利息及び配当金の受取額	8,874	996
利息の支払額	△762	△789
法人税等の支払額	△24,830	△255,386
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,951,455	429,402
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	—	△3,600
有形固定資産の取得による支出	△251,764	△136,245
有形固定資産の除却による支出	△170	—
無形固定資産の取得による支出	△2,450	—
貸付けによる支出	△10,000	—
貸付金の回収による収入	7,093	5,520
その他	△3,212	△1,911
投資活動によるキャッシュ・フロー	△260,503	△136,236
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△66,500	—
自己株式の取得による支出	△62	△88,542
配当金の支払額	△136,265	△113,552
その他	△38,971	△35,881
財務活動によるキャッシュ・フロー	△241,798	△237,975
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,449,152	55,190
現金及び現金同等物の期首残高	3,073,591	4,522,743
現金及び現金同等物の期末残高	4,522,743	4,577,934

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり、単一のセグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり純資産額	5,744.63円	6,342.07円
1株当たり当期純利益	292.61円	629.27円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株予約権の残高がありますが、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)	当事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	332,269	700,233
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	332,269	700,233
普通株式の期中平均株式数(株)	1,135,527	1,112,756

(重要な後発事象)

該当事項はありません。